Yupiteru

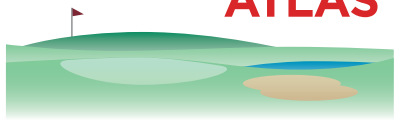
GST-6 W

GOLF SWING TRAINER

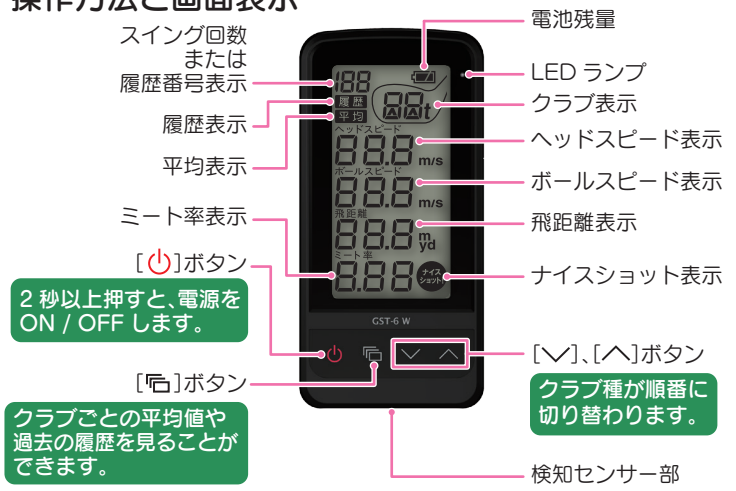
GST-6 W

クイックガイド

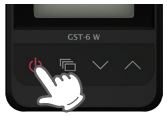
ATLAS



操作方法と画面表示



① 電源をONします



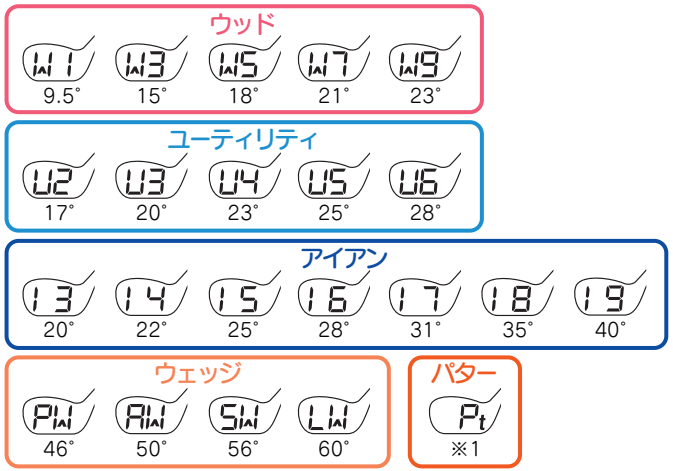
[⏻]を約 2 秒以上押します

② クラブを選択します

[∨] または [∧] を押し、使用するクラブを選択します

ウッド(W1、W3、W5、W7、W9)、
ユーティリティ(U2、U3、U4、U5、U6)、
アイアン(I3、I4、I5、I6、I7、I8、I9)、
ウェッジ(PW、AW、SW、LW)、
パター
より選択します。

使用可能クラブおよび設定ロフト角



※1 グリーンの速さ(スティンプ)8.8 フィートの条件で算出します。

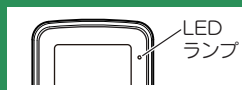
電池残量表示について

電池残量表示が「少ない」になりましたらお早めに同梱の AC アダプターと USB 接続ケーブルで充電してください。
使用時間の目安は、満充電(約 3 時間の充電)で約 2 週間(1 日 1 時間使用した場合)

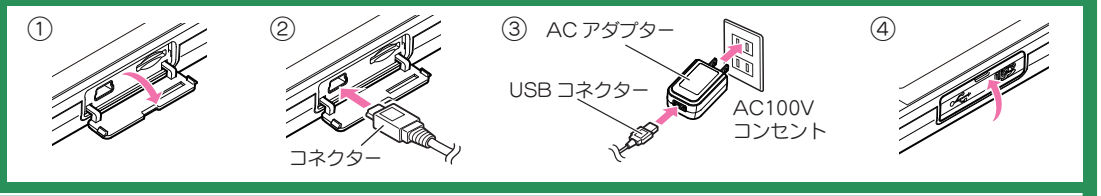
充電のしかた

※ パソコンでも充電できます。

①本機右側面のカバーを開けます。
②USB 接続ケーブルのコネクターを本機の miniUSB 端子に差し込みます。
③コンセントに AC アダプターを差し込み、USB コネクターを差し込みます。
④充電後、コネクターを抜いて、カバーを閉じます。



充電中は赤色、充電完了すると青色に点灯します。



microSDカードの装着と取り外し

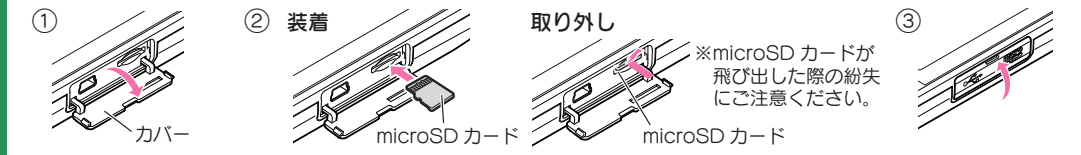
※ microSD カードは同梱しておりません。

■ 装着

①電源を OFF し、本機右側面のカバーを開けます。
②microSD カードの向きに注意して、『カチッ』と音がするまで押し込みます。
③カバーを閉じます。

■ 取り外し

①電源を OFF し、本機右側面のカバーを開けます。
②microSD カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き抜きます。
③カバーを閉じます。



つづく

GOLF SWING TRAINER

GST-6 W

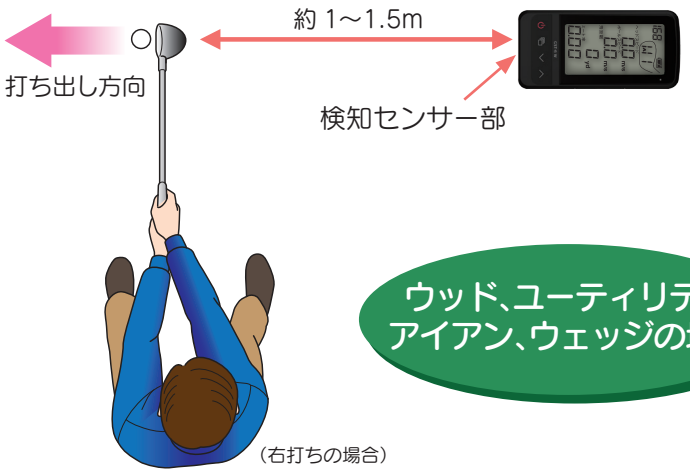
クイックガイド

ATLAS

③ 本機を設置します

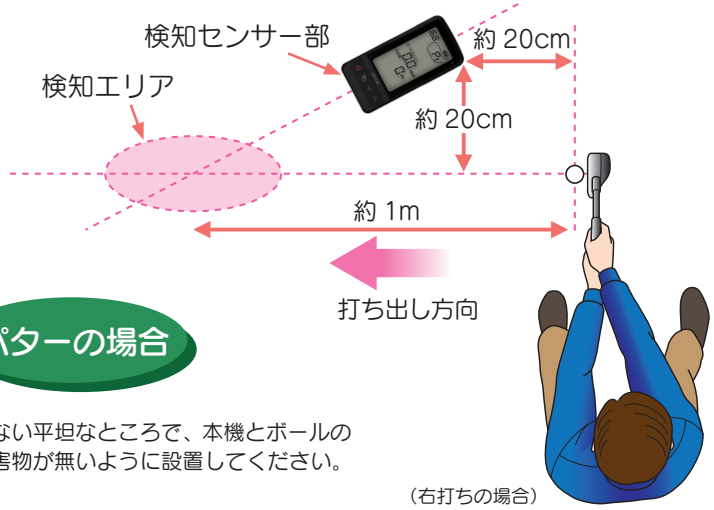
本機をボールの後方約 1 ～ 1.5m（ワンクラブ分）に置きます

検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



ウッド、ユーティリティ アイアン、ウェッジの場合

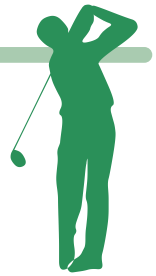
パターの場合は本機を下図のように設置します



パターの場合

起伏のない平坦なところで、本機とボールの間に障害物が無いように設置してください。

④ スイングします



検知結果が約 3 秒間点滅表示します

検知後、液晶表示が点滅から点灯に変わり、結果が更新されます。

ウッド、ユーティリティ アイアン、ウェッジの場合

スイング回数
スイング回数は最大 199 まで表示します。
199 を超えると 0 から繰り返します。
※スイング回数は電源 OFF でリセットされます。
オートパワーオフ機能が働いた場合は、リセットされません。

ヘッドスピード、ボールスピード、飛距離、ミート率が表示されます。

ナイスショット表示
ミート率が、1.40 以上になると「ナイスショット」が表示されます。
※ウッド系のみ

パターの場合

ボールスピード、飛距離が表示されます。

⑤ 平均/履歴を見ます

[🗐]を押します

平均

画面に「平均」が表示され、各項目が表示されます。
[∨]または[∧]で選択されたクラブの平均値が表示されます。

クラブ選択

検知履歴のないクラブは表示されません。
「平均」「履歴」共に、約 10 秒間ボタン操作が行われなかった場合は、表示を終了し、通常表示に戻ります。
クラブ選択でパター（Pt）を選択した場合は、ボールスピードと飛距離のみを表示します。

履歴

「平均」表示中に、[🗐]を押すと「履歴」が表示されます。
[∨]または[∧]で履歴表示を変更することができ、最大 199 件の履歴を表示します。

履歴選択

履歴の保存と管理
本機に microSD カードを装着し、[🗐]を約2秒以上押すと、履歴を microSD カードに保存します。
保存した履歴は、「データ管理ソフト」にて管理することができます。
※データ管理ソフト（フリーウェア）の入手方法やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

練習が終わったら

⑥ 電源をOFFします

[⏻]を約 2 秒以上押します

通常はオートパワーオフ機能が作動しているので、検知していない状態や、何も操作しない状態が約 5 分以上続くと、自動的に電源が OFF になります。